

内航RORO船の仙台塩釜港への初寄港について

支援物資を輸送する内航RORO船が、仙台塩釜港に、再開後初めて寄港します。

栗林商船(株)の所有する内航RORO船(神泉丸、13,089総トン)が3月22日夜に東京港を出港し、23日に仙台塩釜港へ支援物資(荷役機器等)を輸送するために寄港する予定です。

栗林商船(株)は、今後、公的機関の災害対策本部の輸送承認を得ており、被災地自治体が受け入れを承認しているなど、一定の要件を満たす支援物資については、東京～仙台塩釜間は、無償で輸送することです。

※詳細は栗林商船(株)HPを参照

<http://www.kuribayashishosen.com/20110322info.pdf>

問い合わせ先

海事局内航課 藤田 (43-411)

山本 (43-462)

電話 03-5253-8622、8627(直通)

- 現在、油送船以外の内航貨物船については、太平洋側の港には寄港していないところ。
- 栗林商船(株)の運航する神泉丸が、東京を22日に出発し、23日に仙台に寄港する予定。同社は、今後も一定の要件を満たす貨物について、東京～仙台塩釜間を無償で輸送するとのこと。



神泉丸(RORO船※)
総トン数:13,089
積載能力:シャーシ150台



※RORO船:ロールオン・ロールオフ船の略であり、トラックがそのまま船に乗り込む形で輸送を行う船舶。